

Contents

- P1 会長挨拶／胸像除幕式／2024年賀詞交歓会開催報告
- P2 理事長・総長寄稿文／学長寄稿文／募金のお願い
- P3 霞賞授与式報告
- P4 会員紹介／事務局だより

会長挨拶

有教無類

一般社団法人東京国際大学霞会

会長 君野信太郎



56期ご卒業の学部生、院生のみならず、ご卒業おめでとございます。

2019年に発生した新型コロナウイルス感染症は世界中で感染が広がり、皆さんのキャンパスライフは思い描いたものではなかったのではないかと察します。ようやくコロナ感染も収まりを見せ、世の中の景気も動き始めたところ、元日には能登半島地震に見舞われ、大きな被害を受けました。

被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、東京国際大学は昨年9月に池袋キャンパスが開校いたしました。半年経過する中で池袋キャンパスも軌道に乗り、卒業生から池袋キャンパスを見学したいという声が多く寄せられ、それに応えて本年3月9日ホームカミングデイを開催して頂きました。応募し参加したOB、OGは日本でも最先端の大学の見学に感嘆の声をあげておられました。これからの大学の方向が見える様なすばらしい施設となっております。

霞会は、これから50年、100年と在校生そして卒業生を見守っていただきたいという思いを込めて池袋キャンパス開校のお祝いとして倉田理事長・総長の胸像を贈呈させていただきました。製作にあたった熊谷友児先生は高岡市にアトリエを開き、高岡銅器の原型師として活躍され、坂本龍馬像や日蓮上人像、菅原道真像など全国に作品があります。倉田理事長・総長の胸像はこれからの東京国際大学のますますの発展を見守り続けて下さると思っております。

「有教無類」(教え有り、類無し)という言葉があります。人は生まれたときから差があるわけではなく、教育は多く学べば多くの教え、知識が増していきます。しかしその中の真理、「正しい」ことは環境、境遇によって差別されるものではありません。

また「吾道一以貫之」(吾の道一を以つて之を貫く)という言葉があります。自分がどれだけの知識を得ても、またどんなに多くの人が学んだとしても「真」は「二つ」であり、人によって変わるものではないと備わっているもので智慧とも言われます。「公德心」も人として誰もが持っているもので、卒業生の皆様が社会に出て活躍するに当たり、どの国の人であっても、そして老若男女の区別なく同じように慈しみを持ち、公德心を世界中に広められる人材が輩出される東京国際大学、また霞会となりますよう心より祈念する次第です。

胸像除幕式



2024年3月9日(土)に東京国際大学池袋キャンパスメインエントランスにおきまして倉田理事長・総長胸像除幕式を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、下羽副会長の司会進行で開式し、君野会長より寄贈者代表挨拶、製作者の熊谷先生より挨拶、除幕、倉田理事長・総長より謝辞をいただき閉式となりました。

2024年

一般社団法人 東京国際大学霞会 賀詞交歓会

開催報告

2024年1月20日(土)ホテルメトロポリタン池袋4階「桜の間」において、大学関係のご来賓者や同窓生など114名と大勢の方々にご参加頂き、「2024年一般社団法人東京国際大学霞会賀詞交歓会」が開催されました。

開会に先立ち、新年早々に起こりました能登半島地震におきまして亡くなられた方々・被災された方々に対し哀悼の意を表し黙禱を行わせていただきました。高橋広副会長の開会の辞で始まり、君野信太郎会長が新年の挨拶をされ、倉田信靖理事長・総長、浅野善治学長に

ご挨拶を頂戴し、霞賞受賞者の倉原政雄様、舟久保秀稔様及び霞賞特別賞受賞のゴルフ部淵脇ヘッドコーチ、硬式庭球部大野コーチ、剣道部出水総師範より一言ずつご挨拶を賜りました。

その後乾杯のご発声を藍旗会会長高橋はつき様にお願ひ致しました。様々な年代や職種の同窓生が集まり大盛況の賀詞交歓会となりました。最後に出席者全員で東京国際大学校歌を歌い、名残惜しい雰囲気の中で閉会となりました。コロナ禍で4年間で中止せざるを得なかった賀詞交歓会、4年ぶりの開催また初の昼の時間帯の開催で多々不安もございましたが大勢の方々にご参加いただき無事終えることが出来ました。



世界の大学に 並び立つために

挨拶

能登半島地震において被災された多くの皆様に、謹んで哀悼の誠を捧げ、また衷心よりお見舞い申し上げます。
敬愛する君野信太郎会長、役員の皆様、会員各位におかせられましたは、愈々ご清邁の御事と存じ上げます。

令和6年3月9日、国の内外に活躍されていらつしやる霞会の皆様のご来駕を賜り、「池袋キャンパス」の内覧会を開催させていただきました。

ご家族ご同伴の会員もお見受けされ、盛会裡に終了させていただきました。

さらに、当日は貴会よりご寄贈いただきました、不肖わたくしの胸像除幕式を、君野会長、役員各位のご臨席を仰ぎ、池袋キャンパス正面メインエントランスホールにおいて催行していただきました。誌面をお借りして、感謝申し上げます。

さて、社会はA-の進歩により、万物の霊長である人類の社会環境を急速に代謝の時代へと急転回することを余儀なくしています。

しかしながら、人間とA-の共存までは未だ多くの問題が予測されることと見えます。

これらの解決には、大学などの研究と教育機関の役割が期待されることと見えます。

国際社会には、数百年を閲する大学が存立し、人類の進化・発展に寄与しております。

東京国際大学もその一端を担う責任があります。

学部、学科の増設、データサイエンスの導入なども、その一例に過ぎません。

これらの学術研究、教育を支える理念を、「公德心」の哲学に集約しているのが皆様の母校です。

去る3月16日の本学卒業式に、文部行政の最高責任者、盛山正仁文部科学大臣よりお寄せいただいた「公德心」教育への賛辞に、東京国際大学の明るい未来を予測しているのは筆者だけではないと思われまます。



学校法人東京国際大学
理事長・総長
倉田 信靖



東京国際大学
学長
浅野 善治

川越の第一キャンパスでの業務を終え、正門から出る時も「東京国際大学霞会」の文字が暖かく見守ってくださっていて心が休まります。学生たちが、いつもこうして霞会の皆様に暖かく見守られていることに、大変ありがたく、嬉しく思います。

本学は、昨年の9月に念願の池袋キャンパスでの授業を開始いたしました。多くの留学生が集い、外国語の飛び交う校内の状況は、外国の大学のキャンパスを思い起こさせ、国際性において高い評価をいただいている本学の象徴ともいえます。

3月9日には、池袋キャンパスにおいてホームカミングデイが開催され、多くの諸先輩方にお越しいただきました。新しい施設、設備に歓声を上げ、歓談されている諸先輩の姿を目の当たりにし、東京国際大学の人のつながり、絆の深さを感じた一日となりました。

また、本年はコロナ禍で久しぶりの開催となりました霞会の新年賀詞交歓会にお招きいただき、君野会長はじめ幹部の皆様、会員の皆様との交流を深

める貴重な機会となりました。そこで、特に嬉しかったことを一つご紹介させていただきます。一昨年末まで陸上競技で活躍していたルカムセンビ君が参加しておられ、諸先輩と私のところにおいでになり、「これからも東京国際の一員として努力してまいります」との挨拶をいただきました。若い世代の、しかも留学生だった彼が、霞会のまとまりを大切に、東京国際大学の一員として決意を述べてくださったことに感銘いたしました。

大学は少子化の影響を受け、今、大変厳しい状況にあります。本学が今日の姿に発展を遂げてこられましたことは、これまで東京国際大学とともに築き上げてくださった霞会の皆様のご理解、ご支援、ご協力の賜物であります。霞会の育まれておられる幅広いつながりを本学発展の礎として、より強い東京国際大学、より社会から信頼される東京国際大学を目指していきたくと思っております。

君野会長はじめ霞会の皆様、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

霞会の皆様との絆を 東京国際大学の 発展の原動力に

募金のお願い

霞会会員皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



東京国際大学 サポートーズクラブ どるふいん教育/スポーツ振興サポートーズ募金

本学教育研究活動の各取組にご寄付をいただいた方に「サポーター」となつて応援いただく募金制度です。教育研究環境の一層の充実、強化クラブその他スポーツ活動全般を支援するための資金といたします。

問合せ先 東京国際大学

TEL: 03-6304-0870
FAX: 03-3362-9643
Mail: supporters@tiu.ac.jp
(サポートーズクラブ事務局)



「どるふいん教育/スポーツ振興サポートーズ募金」募集要項

申込方法

- 郵便局での振込
専用の「払込取扱票」によりお振込みいただけます。
- クレジットカード決済
大学HPまたはQRコードを読み取り、寄付フォームからクレジットカード決済が可能です。
- インターネットバンキング決済
大学HPより「寄付申込書」をダウンロードし、必要事項をご入力の上、サポートーズクラブ事務局宛にE-mail添付・FAX・郵送のいずれかの方法にて送付後、お振込みください。
- 「受取者指定寄付金」(日本私立学校振興・共済事業団経由の寄付制度)による寄付(法人のみ)担当事務局から送付する、所定の「寄付申込書」による手続きとなります。

※詳細ならびにご不明なところは、大学HPにてご確認いただくか左記宛にお問合せください。(霞会事務局でも承ります)
※本募金は任意のものです。

2024年霞賞授与式報告

2024年1月20日(土)に霞賞授与式がホテルメトロポリタン池袋「桜の間」で開催されました「2024年 東京国際大学霞会賀詞交歓会」において挙行されました。霞賞として倉原政雄様(3期商学部卒)、舟久保秀稔様(55期人間社会学部卒)、特別賞としてゴルフ部、硬式庭球部女子、剣道部に贈られました。

一般社団法人東京国際大学霞会 2024年霞賞受賞者



ふなくぼ みつなり
舟久保 秀稔 様
(人間社会学部55期・山崎真之ゼミ・硬式野球部)

経歴

2000年4月22日生まれ(23歳)
2023年東京国際大学卒業
大学時代は硬式野球部に所属、2023年、ヤマハに入社、夏の都市対抗野球大会では外野手としてヤマハの準優勝に貢献しました。

座右の銘・信条・同窓会員の皆様に向けて

私の信条は「簡単なことを丁寧に」です。

この言葉は高校時代、野球部の部訓にあり、心に響いた言葉です。私もまだまだですが、この言葉を胸に日々努力、精進しております。

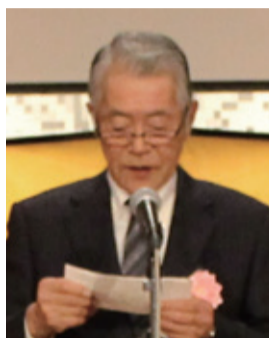
この表彰は私個人の力ではなく、これまで自分を指導して育ててくださった先輩や、自分を支えてくれた同僚・同級生、皆様のお陰であると痛感しております。本当にありがとうございます。

受賞者コメント

この度は、霞賞を頂戴し、誠に光栄に思います。

東京国際大学で過ごした4年間、ときには厳しく、ときには優しく指導していただいた指導者や先輩方、支えてくれた同級生、後輩、そして大学4年間に有意義に過ごすことができたのは霞会及び皆様のおかげだと思っております。

今後は、これまで以上に一生懸命に尽力し、また東京国際大学の名誉に恥じない様精進していきますので今後とも応援の程宜しくお願い致します。



くらはら まさお
倉原 政雄 様
(商学部3期・金子勝ゼミ・硬式野球部)

経歴

大学時代は硬式野球部に所属、霞球会(硬式野球部OB会)のホームページ管理者でした。暑い夏の日や雨の中球場まで足を運び、硬式野球部のリーグ戦・オープン戦・全日本大学野球選手権大会等、現役学生の試合の1球・1打をリアルタイムでネット配信して下さっておりまして。その功績を称え、大学側から2度にわたり、感謝状が授与されました。

座右の銘・信条・同窓会員の皆様に向けて

・座右の銘:初志貫徹 信条:鳴かぬなら鳴かせてみせようホトトギス

・同窓会員の皆様に向けて 母校歴史を後世に伝承できるよう、出来る限り参画し歴史の証人となりましょう

受賞者コメント

20年前、高校先輩對馬さんが母校選任監督に就任、高校先輩から応援せよとの声/母校野球部創始者故三宅先輩から、「他大学に無いホームページ」を作成するようにと助言/私は、パソコンキーにアレルギーは無かったので、「球場から情報発信を」と考えた/帰宅後、ビデオ録画映像配信から取組み、次に球場からイニング毎の文字情報配信へと進む/ライブ配信出来る“USTREAM”が出現し、大学野球初のライブ配信を行う/2017年、「ユーチューブ」に切り替える、通信環境は進化し安定した配信可能となる/「出る杭は打たれる」と言われるが、母校父兄・連盟校から「試合内容を見せるとは」の声が上がる/賛同して頂いた父母達に支えられ「継続は力なり」と邁進する

●活動の思い出

数年前、配信中に試合運営学生から「ビデオ撮影停止して下さい」との話を受け停止する/当時は、より多くの球場映像をと、カメラ3台で自軍外野ベンチ寄りからでありました/話を聞くと対戦チームのサインを盗んでいるのではとの疑義を審判部から指摘されたとの事/その後、審判部、各校部長・監督とビデオ撮影・ライブについて話合う機会が得られバックネット裏からとなり、各校も理解を示し、配信場所も指定位置確保となりました/母校はもとより、各校父母からライブ配信に対する感謝の言葉を頂きました/球場に行けないときは、会社で音を絞って拝聴しています、「有り難いです」との言葉/この20年、通信インフラ・アプリケーション・周辺機器の進歩には隔世の感を禁じ得ない

2024年霞賞特別賞

〔ゴルフ部〕

ゴルフ部は、文部科学大臣杯争奪日本学生ゴルフ王座決定戦関東地区予選会・文部科学大臣杯争奪日本女子学生ゴルフ王座決定戦関東地区予選会において好成績を残し男子2名、女子2名の計4名が本戦出場権獲得。また、常陸宮杯予選会と常陸宮妃杯予選会においては男子11位女子優勝の好成績で、女子は常陸宮妃杯第2回全日本女子大学ゴルフ選手権競技出場権獲得。この功に対して「霞賞特別賞」を授与されました。

成績

第71回関東学生ゴルフ選手権 5名出場
第61回関東女子学生ゴルフ選手権 3名出場
第59回日本女子学生ゴルフ選手権競技 2名出場 高田選手22位、倉田選手CUT47
関東女子大学秋季Bブロック対抗戦1位(Aブロックへ昇格)
関東大学秋季Bブロック対抗戦4位
パンパシフィック大学ゴルフスーパーリーグ 5名出場(団体12位)
常陸宮杯・常陸宮妃杯関東地区予選会(男子11位、女子優勝)
文部科学大臣杯争奪日本学生ゴルフ王座決定戦関東地区予選会(湯沢選手優勝、五味田選手11位タイで本戦出場権獲得)
文部科学大臣杯争奪日本女子学生ゴルフ王座決定戦関東地区予選会(高田選手優勝、岸田選手5位タイで本戦出場権獲得)



〔硬式庭球部(女子)〕

硬式庭球部(女子)は2023年5月1日~7日に行われました関東学生テニストーナメント大会おきまして大坪選手・星野(桃)選手ペアが優勝、石川選手・星野(遥)選手ペアがベスト8。シングルスでは大坪選手、星野選手が共にベスト32の成績を収めました。ダブルスの大坪選手・星野選手ペアは8月に行われた全日本学生テニス選手権大会にも出場しました。この功に対して「霞賞特別賞」を授与されました。

成績

関東学生テニストーナメント大会ダブルス 優勝、ベスト8
関東学生テニストーナメント大会シングルス ベスト32 2名
全日本学生テニス選手権大会ダブルス 大坪選手・星野(桃)選手ペア ベスト16
石川選手・星野(遥)選手ペア 2回戦敗退
全日本学生テニス選手権大会シングルス 大坪選手2回戦敗退、星野(桃)選手1回戦敗退、石川選手1回戦敗退
関東大学テニスリーグ2部2位



〔剣道部〕

剣道部は、第72回関東学生剣道優勝大会において39年ぶりに全日本学生剣道優勝大会への出場権を獲得致しました。この功に対して「霞賞特別賞」を授与されました。

成績

第69回関東学生剣道選手権大会男子個人 4名出場
初戦敗退1名 2回戦敗退2名
3回戦敗退1名
第51回埼玉学生剣道新人大会男子団体戦3位
第51回埼玉学生剣道新人大会男子個人戦 7名出場
初戦敗退3名 2回戦敗退2名 3回戦敗退1名
敢闘賞(ベスト8)1名
第72回関東学生剣道優勝大会男子団体 3回戦敗退
全日本出場決定戦では2勝し4枠しかない全日本学生剣道優勝大会出場権を勝ち取る(全日本学生剣道優勝大会は39年ぶりの出場)



今回紹介させていただくのは東京国際大学29期、商学部経営情報学科卒の池田洋人さんです。
現在、株式会社ALiNKインターネット(ありんくインターネット)代表を務められており、ヤフーにお勤め時代、Yahoo! 天気総合プロデューサーとして全面的にリニューアルに携わり、今では当たり前の、地図上に天気情報を表示する仕組みや雨雲レーダーなどを導入し現在の気象予報サイトの礎を築かれました。
そんな東京国際大学卒の同窓生には珍しい「気象予報士」の資格を持っている池田さんの学生時代や卒業後について去る2月14日にお時間をいただき、Zoomにてインタビューさせていただきました。(広報委員 鈴木)

職業を決めた理由と経緯について教えてください。

就職活動をしていた当時はインターネットが普及していなかった為、リクルートの冊子が来て、そこから会社を見つけて履歴書を何十枚も書いて申し込んだ記憶。ものづくりを提案したいと考えていて、それが可能な会社を探していた。／主にメーカーに申し込んでいた。／その中で民間気象会社ハレックスの求人を見て申し込んだ。／当時、気象業務法が改正されたタイミングでハレックスは設立が間もない会社だった。／これまでは気象庁が天気予報は独占的に情報提供するだけだったが、アメリカなんかは業務が民間に移って行って気象のマーケットが成熟し始めていたタイミングだったので、日本もそうしていくべきという流れで法律が改正され民間でも天気予報ができるように変化していった。／メーカーとかものづくりの会社を考えていたが、全て形のある有形のものでなく形のないもの「データ」を考えて提供するという事が当時の自分に新鮮に映った。／天気予報は気象庁しか知らなかったの、自分たちでものを作って売れるという点に興味を持って受けたのがきっかけです。／そのようなきっかけで民間気象会社ハレックスの入社試験を受けた。／ハレックスはSPIのような試験と作文試験がありました。／作文試験は真っ白な紙が渡され「この業界に対しての思い」と言うテーマで試験があったが、周りは一生懸命書いていたのでこれは敵わないと思ったのでそこにジャックと豆の木の絵を描いた。／雲を突き抜ける樹を業界のこれからの成長と捉えた。／絵を描いたのは自分だけだったのか運よく採用していただけました。

お仕事で一番苦労されたこと、一番印象深い思い出を教えてください。

一番はなかなか選べないが直近で言うと4年前に株式上場した事が思い出に残っている。／東京証券取引所で鐘を鳴らすセレモニーを行うのですが、大きい企業は場所の都合もあり参加できる人数も限られているが、ALiNK(ありんく)の場合、上場時の社員数が9名で最小人数として話題にもなった。／9名だったのでセレモニーを行うスペースに余裕もあった為、家族とかも参加したセレモニーとなった。／セレモニーの担当の方も厳かなセレモニーが多い為、赤ちゃんの泣き声が聞こえるセレモニーは初めてと言われた。

現在の社員数は何名くらいですか？

上場時は社員数9名でしたが現在は24名になった。

これからの事業展開はどの様にお考えですか？

「tenki.jp」というサイト自体もまだまだ需要は沢山あると思うしアクセス数も伸びているのでより発展させる必要があると考えている。／ALiNK(ありんく)としては最終的に気象のインフラを作りたいと考えている。／天気は老若男女様々な関わり方をすると考えている。／目的に応じた天気予報を提供して、天気に応じた行動変容を促すような事までやりたいと思っている。

「tenki.jp」の行楽情報や花粉情報についても池田様が取材を行ってらっしゃるのですか？

当社のビジネスパートナーとして一般財団法人日本気象協会と共同で事業を行っている。／天気予報自体は気象協会から頂いて、それをいかに形を変えて提供するか我々の強みである。料理で例えると気象協会から材料を提供してもらい我々は調理しお客様へ提供する事です。／昔の天気予報は1日3回くらいしか更新をしていなかったが、現在の天気予報は1日10回以上更新する。／その為タイムリーな情報を提供できる。

大学中に学んだことや思い出をお聞かせください。

大学2年の時の春に2ヶ月くらいバックパッカーでトルコ、エジプト、イタリアをバック1つで1日数百円くらいで回ったのが思い出。／その旅で今でも大事にしている思想を教わった。／トルコのイスタンブールにある絨毯屋と仲良くなって1週間くらい住み込みで絨毯を売った経験がある。そこを離れる際に絨毯屋の店長から言われた思想でその言葉が今でも心に残っている。／「ワーカーになるな！ビジネスマンになれ！」という言葉で、お金の為には働くのではなく、社会に出たら社会貢献に繋がる事を出来る事がビジネスマンであると解釈した。

他の池田様のインタビューで座右の銘についてお話しされていたのですが、その点について詳しく教えてください。

「いつかは笑い話」を最近の座右の銘にしておりますが、生きていく上で様々な選択肢があると思います。選択する際に「石橋を叩いて渡るタイプ」の人間で踏みとどまる事が多いですが一歩踏み出す背中を押してくれる言葉だと思う。／全ての事に言えるが、上手くいかなかったとしても時間が経てば笑い話になると思えば勇気が湧く言葉。／笑い話の数があればあるほど豊かになっていくと考えている。／なるべく怖がらずに一歩踏み出す努力をしている。

学生へのメッセージをお願い致します。

自分の学生時代を思い起こしても、学びも遊びも面白いと思ったことは躊躇わずにやって行って欲しい。／躊躇わずにやっていった経験値は人としての基礎体力になると思う。／社会に出ると頑張り所や踏ん張らなければならないタイミングが必ず訪れると思うが、その時に学生時代に築いた基礎体力が重要になると思うので躊躇わずに「いつかは笑い話」という気持ちでチャレンジして欲しい。

取材中、終始笑顔で対応して頂きました。人を引きつける魅力のある方で断固たる信念と気象情報を提供することにより日本国内外の経済、生活の礎になるのを確信しました。正に池田さんの経営理念の『未来の予定を晴れにする』という素晴らしい言葉に共感しました。今後の益々のご発展を祈念します。

会員紹介

Interview

池田 洋人

IKEDA HIROTO



『ずっと受けたかった お天気の授業』
【著書】『たのしく学ぼうお天気の学校 12か月』
(2冊とも東京堂出版)

1974年埼玉県生まれ。県立熊谷商業高等学校から東京国際大学商学部へ入学。卒業後の1997年に民間気象会社ハレックスに入社。2002年ウェザーライン社に移る。03年にヤフー株式会社の天気情報プロデューサーになり、「Yahoo! 天気情報(現Yahoo! 天気・災害)」のフルリニューアルを行う。05年に独立し08年から日本気象協会との共同事業「tenki.jp」の運営に携わっている。13年にALiNKインターネット(ありんくインターネット)を創業し代表取締役CEOに就任、19年に東証マザーズに株式上場を果たした。著書に「ずっと受けたかった お天気の授業」「たのしく学ぼうお天気の学校 12ヶ月」(共に東京堂出版)などがある。

事務局だより



霞会からの情報発信

一般社団法人東京国際大学霞会では、本霞会報の他ホームページ・メールマガジン、Facebookで情報発信を行っています。また投稿依頼も受け付けています。事務局までご連絡ください。



HPトップページ



メルマガ登録ページ

<https://kasumikai.jp/>



霞会本部



Facebookを活用してください

「【公認】東京国際大学霞会 グループ」に参加してください。

参加が承認された会員のみが閲覧できるグループですので、近況報告や会員同士の交流の場としてご利用ください。

参加する際には必ず、卒期、学部学科、ゼミ、クラブ等の記入をお願いいたします。

住所等変更届けのお願い

会員の皆様には、お名前・ご住所・勤務先等に変更が生じた場合、お手数でも事務局までご連絡をお願いいたします。

ご連絡は、電話・FAX・メールの他霞会HP「会員情報変更」でも承っております。

お預かりする個人情報は、プライバシーポリシー(個人情報の保護に関する法律)に基づき個人情報を適正に取り扱うことを守ります。

同窓会費納入のお願い

霞会は皆様から納めていただいた同窓会費にて運営すると共に、大学や学生への支援を行っております。

同窓会費は終身会費にて4万円です。皆様のご協力をお願いいたします。(同窓会費の納付状況が不明の方は、事務局までご連絡ください。)

次号「霞会報 第94号」は2024年12月発行予定

霞会報第94号は霞会ホームページ、Facebookへの掲載のみとなりデジタル化を図っていきます。

※霞会事務局

TEL: 049-232-2080 / FAX: 049-233-3314

E-mail: doso@tiu.ac.jp

URL: <https://kasumikai.jp/>

